

阿蘇の大自然と白川の清流を守ろう！

きた むき だに げん し りん

北向谷原始林シンポジウム

ごあいさつ

立野ダムは阿蘇外輪山（カルデラ）の唯一の切れ目、白川・黒川合流点のすぐ下流（南阿蘇村・大津町）に国土交通省が計画した、高さ約90mの洪水調節専用の穴あきダムです。

立野ダムは、阿蘇の玄関口である立野峡谷と、阿蘇くじゅう国立公園の36ヘクタールもの広大な自然を水没させます。水没する北向谷原始林（大津町）は国指定の天然記念物であり、阿蘇くじゅう国立公園の特別保護地区にも指定されています。

今回、自然環境保護の第一人者である、広島フィールドミュージアムの金井塚務さんをお招きして、現地調査とシンポジウムを行うことになりました。皆様方のご参加をお待ちしています。

●とき 2012年 7月29日(日) 午後2時開演

●ところ 大津町町民交流施設(オークスプラザ)

菊池郡大津町大字大津1220-1(大津町役場となり)

●内容 北向谷原始林調査報告、パネルディスカッション
金井塚 務氏(広島フィールドミュージアム)ほか

●参加費 資料代500円(高校生以下無料)



北向谷原始林 現地調査

●日時 7月28日(土)午前11時～午後5時

●集合場所 大津町岩戸神社駐車場

※かなりハードな登山となります。

参加希望者は事前に090-2505-3880中島までご連絡ください。

第2回 立野ダム建設予定地 見学会

●日時 7月29日(日)午前10時～12時

●内容 10:00 JR立野駅集合 10:20～11:10 立野ダム本体予定地(立野峡谷)見学
11:20～12:00 立野ダム水没予定地見学(長陽大橋より) 12:00 解散

※どなたでも参加できます。立野ダム建設予定地のすばらしい溪谷をぜひ見られてください！

立野ダムによらない自然と生活を守る会 代表 中島 康 熊本市島崎4丁目5-13

電話 090-2505-3880 <http://stopdam.aso3.org/>

立野ダム計画のことを ご存じですか？

STOP!
立野ダム
LOVE
阿蘇



- 立野ダムは阿蘇外輪山の唯一の切れ目、白川・黒川合流点のすぐ下流に国土交通省が計画した、高さ約90mの洪水調節専用の穴あきダムです。
- 洪水時の白川の水は多くの火山灰を含みます。白川にダムを造っても、土砂や火山灰で早い段階で埋まってしまうことは明らかです。
- 立野ダムの洪水調節能力は非常に小さく、白川の河川改修が計画通りに進めば、立野ダムがなくても昭和28年6・26水害クラスの水害も安全に流すことができます。
- 立野ダム建設予定地は、阿蘇くじゅう国立公園の特別保護地域にあり、絶滅危惧種クマタカの生息も確認されています。天然記念物に国が指定している北向谷原始林も水没します。
- 立野ダムの総事業費の3割を熊本県が負担します。熊本県の負担額は約271億円です。県民1人あたり約15000円を立野ダムに負担することになるのです。
- 立野ダム建設予定地は、阿蘇火山から流下してきた立野溶岩で割れ目が非常に多く、巨大ダムをつくるには不適な地盤です。また、地震発生確率の高い活断層「布田川・日奈久断層帯」が通っています。
- コンクリートのダムをつくるのではなく、阿蘇の草原を守り、白川中流域の農業を守ることが、白川の治水や熊本の地下水の保全にもつながります。



立野ダム建設予定地(立野峡谷)